対象：子育て準備期の世代

時間：５０分程度

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ねらい | * 「子どもをもつ」ことについて、「子どもをもつことの意味」や「子どもを社会で支えること   の意味」を、話し合いをとおして深めていく。 | | |
| 実施のポイント  (評価など) | * グループでの意見を共有するとともに、特に参加者各自の考えを深めることができる。   （ワークでは自分の言葉で記入する時間をしっかりと設けるようにする。）   * 「子どもをもつことの意味」や「子どもを社会全体で支える」ということについて、ワークを   通じて考えを深めることができる。 | | |
| 事前準備 | ○　あらかじめ４人程度のグループに分かれておく。  ○　筆記用具　　○　ワークシート　　○　アンケート用紙（必要に応じて）  ○　資料　　○　名札　　○　付せん紙　　○　油性マーカー　　○　Ａ３の紙 | | |
| 時　間 | 学習活動 | 学習活動のねらい（◎）とポイント（・） | 準備物 |
| 10分‬‬‬‬‬‬‬‬‬‬‬‬‬‬  **導 入** | ・ワークの趣旨説明  ・３つの約束  ・アイスブレイク | ・落ち着いて考えを出しやすい雰囲気をつくる。  ・自己紹介により互いに親近感がもてるようにする。 | 名札  ３つの約束 |
| 10分  **展 開** | **ワーク１**  ・「子ども」という言葉を聞いて、連想する言葉をグループで話し合う。 | ◎「子ども」と聞いて、連想する言葉を出していくことで、「子ども」に対して、様々な捉え方や考え方があるということについて、気付くことをねらいとする。  ・最初は、一人で付せん紙に書き出す。  ・次に、グループで一人ずつ発表する。  ・最後にグループ内でＡ３の紙に付せん紙を貼り付けながら、自由に話し合う。その際、似た意見の付せん紙をまとめる。  ・プラスのイメージとマイナスのイメージのどちらも認めることができるようにする。 | 付せん紙  Ａ３の紙  油性マーカー |
| 20分 | **ワーク２**  ・エピソードをもとに、グループで話し合う。 | ◎「子どもと一緒にいると幸せ！」「自分の子どもではないのだけど…」「いつか子どもをもちたいな」のエピソードを読み、エピソードから感じたことを考えたり、子どもをもつことの意味や子どもを社会全体で支えるということについて思いを巡らしたりすることで、子どもをもつことの意味について多面的・多角的に考えることをねらいとする。また、「子どもをもつということ」が、社会的には当たり前に思われている傾向があること、「子どもをもつということ」は当たり前でないことなど様々な視点から考えることができるようにする。  　（資料は、参加者に合わせて選択してもよい）  ・エピソードを読み、感じたことをワークシートに記入する。  ・グループ内で発表し、共有する。 | ワークシート  必要に応じて提示  ・資料１の①  ・資料１の② |
| 10分  **まとめ** | **ふりかえり「**  ・感想を記入する。  ・数名発表し、全体で共有する。 | ・様々な考えがあってよいことを伝える。  ・何人かに発表してもらい、全体で共有する。 | ワークシート |